

第3章 交流センターへの導入可能性分析

3.1 現場踏査調査票

各交流センター（図 3.1-1）における現場踏査の結果は、表 3.1-1～表 3.1-17 に示すとおりです。

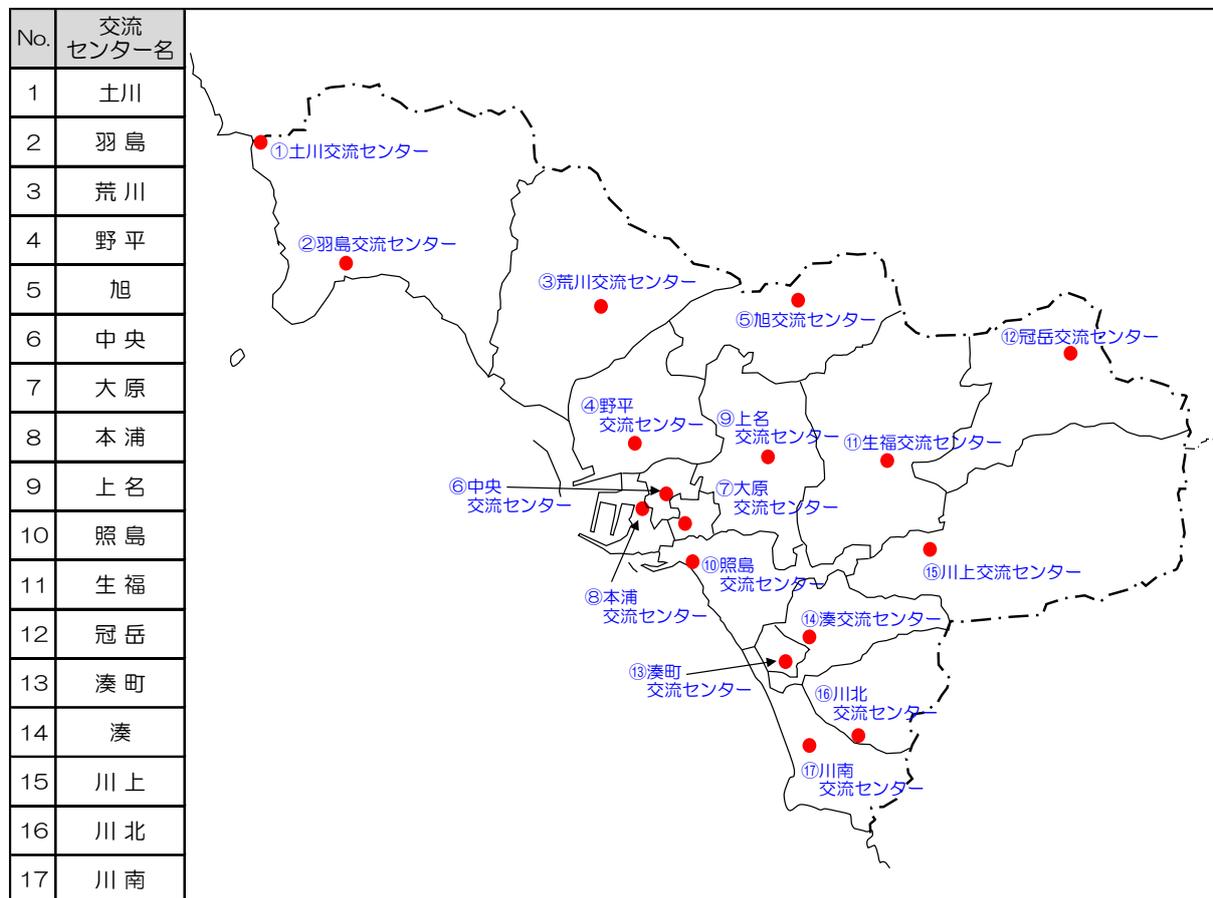


図 3.1-1 交流センター名称及び位置図

表 3.1-1 (1) 土川交流センター現場踏査調査票 (その1)

【施設番号】 1

●施設名・管理者等

施設名	土川交流センター			
住所・連絡先	住所	いちき串木野市羽島9675	電話番号	0996-35-0887
施設管理者・責任者	土川公民館		責任者	安藤 強
常駐管理者の有無	なし	(常駐管理者: -)		

●施設の概要

施設構造・延床面積	施設構造	鉄筋コンクリート	延床面積	270 m ²
建築年・建物棟数	建築年度(築年数)	昭和53年度 (築 39 年)	建物棟数	2
主な部屋・階数	会議室, 調理室, 和室, 診療所, 事務室等		階数	2
単独・複合施設	複合	(併設施設名: 土川診療所)		
避難所指定状況	指定の有無	有(1次避難所)	収容人員	88 人

●利用状況

利用内容等	高齢大学			
来館利用者数	518 人 (平成28年度実績)		備考	
休館日・使用時間	休館日	特になし	開館時間	利用者に合わせて随時開館

●エネルギー消費状況

使用エネルギー	電気	5,135 kwh/年	ガス	0.6 m ³
	灯油	0 L		

●主な電気・空調・給湯設備等

照明設備	【種類】 直管・丸型蛍光灯 (スタータ形等), LED直管蛍光灯, LEDダウンライト, 白熱電球等 【総消費電力】 1.48kW
空調設備	【空調方式】 個別方式 (ルームエアコン, パッケージエアコン・空冷ヒートポンプ式) 【導入場所・数量】 和室:1台, 診療所:1台, 会議室:3台 【総消費電力】 12.63kW
給湯設備	【給湯方式】 ガス湯沸かし器 (LPガス用), ガス給湯器 (LPガス用) 【導入場所・数量】 調理室:1台, シャワー室:1台 【総ガス消費量】 54.8kW
厨房設備	【種類方式】 ガスコンロ (LPガス用) 【導入場所・数量】 調理室:3台 【総ガス消費量】 20.55kW
その他設備	【設備種類】 非常用発電機 (燃料:軽油) 【導入場所・数量】 発電機棟:1台 【仕様等】 発電機出力:43kVA

表 3.1-1 (2) 土川交流センター現場踏査調査票 (その2)

【施設番号】 1

●省エネに関する設備等

①省エネ設備等	【照 明】LED照明
	【空 調】なし
	【その他】なし
	【備 考】
②建物の断熱・遮光等	特になし
③再生可能エネルギー利用	特になし

●施設の課題等 (管理者へのヒアリング)

施設の劣化状況	・ 特になし。
改修の有無	・ 平成29年3月に耐震診断及び建物補修完了 (雨漏り補修も実施済み)。 ・ 原子力発電所の有事を想定した設備の改修及び導入実施済み。(発電機, 空調, 内壁等)
その他要望等	・ 特になし。

●所見等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 川内原子力発電所に近いこともあり (6.2km), 有事の避難所施設として設備の改修及び関連設備の導入が実施されており, ヒアリングの結果からも現時点では設備的な面で特に問題は見られない。 ・ 現在, 再生可能エネルギーを利用した設備はない。 ・ 少子高齢化が進んでいる地域であり, 以前に比べて交流センターを利用した活動が減少しているため利用者も少ない。(全17施設の中で最も利用者が少ない。定期的な主な催しは2ヶ月に1回の高齢大学のみ。)

●建物外観及び現場踏査状況

	
建物外観	現場踏査状況

表 3.1-1 (3) 土川交流センター現場踏査調査票 (その3)

【施設番号】 1

●主な設備等

	
<p>事務室 照明（直管蛍光灯）</p>	<p>会議室 照明（LED直管蛍光灯）</p>
	
<p>和室 空調（室内機・ルームエアコン）</p>	<p>会議室 空調（室外機・パッケージエアコン）</p>
	
<p>調理室 ガス湯沸かし器（LPガス用）</p>	<p>調理室 ガスコンロ（LPガス用）</p>
	
<p>発電機（燃料：軽油）</p>	<p>避難所表示板</p>

表 3.1-2 (1) 羽島交流センター現場踏査調査票 (その1)

【施設番号】 2

●施設名・管理者等

施設名	羽島交流センター			
住所・連絡先	住所	いちき串木野市羽島5218	電話番号	0996-35-0014
施設管理者・責任者	れいめい羽島協議会		責任者	枇榔 秋信
常駐管理者の有無	有	(常駐管理者: 平石)		

●施設の概要

施設構造・延床面積	施設構造	鉄筋コンクリート	延床面積	526 m ²
建築年・建物棟数	建築年度(築年数)	昭和46年度 (築 46 年)	建物棟数	2
主な部屋・階数	会議室, 老人室, 和室, 調理室, 事務室等		階数	2
単独・複合施設	単独	(併設施設名: -)		
避難所指定状況	指定の有無	有(1次避難所)	収容人員	167 人

●利用状況

利用内容等	高齢大学, 料理教室, 体操教室, ヨガ教室, 幼児教室, 各種会議等			
来館利用者数	9,747 人 (平成28年度実績)		備考	
休館日・使用時間	休館日	土・日, 祝日(施設利用は可能)	開館時間	8時30分~17時(これ以外は随時)

●エネルギー消費状況

使用エネルギー	電気	14,345 kwh/年	ガス	95.0 m ³
	灯油	18 L		

●主な電気・空調・給湯設備等

照明設備	【種類】直管蛍光灯(スタータ形, ラピットスタート形), LED直管・丸型蛍光灯等 【総消費電力】2.80kW
空調設備	【空調方式】個別方式(パッケージエアコン・空冷ヒートポンプ式) 【導入場所・数量】老人室:1台, 事務室:1台, 調理室:1台, 和室:1台, 大会議室:3台 【総消費電力】29.61kW
給湯設備	【給湯方式】ガス給湯器(LPガス用) 【導入場所・数量】調理室:1台 【総ガス消費量】43.6kW
厨房設備	【種類方式】ガスコンロ(LPガス用) 【導入場所・数量】調理室:4台 【総ガス消費量】34.6kW
その他設備	【設備種類】非常用発電機(燃料:軽油) 【導入場所・数量】発電機棟:1台 【仕様等】発電機出力:43kVA

表 3.1-2 (2) 羽島交流センター現場踏査調査票 (その2)

【施設番号】 2

●省エネに関する設備等

①省エネ設備等	【照 明】LED照明
	【空 調】なし
	【その他】なし
	【備 考】
②建物の断熱・遮光等	なし
③再生可能エネルギー利用	なし

●施設の課題等 (管理者へのヒアリング)

施設の劣化状況	・ 特になし。
改修の有無	・ 平成28年3月に耐震診断及び建物補修完了 (雨漏り補修も実施済み)。 ・ 原子力発電所の有事を想定した設備の改修及び導入実施済み。(発電機, 空調, 内壁等)
その他要望等	・ 特になし。

●所見等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 川内原子力発電所に近いこともあり (8.4km), 有事の避難所施設として設備の改修及び関連設備の導入が実施されており, ヒアリングの結果からも現時点では設備的な面で特に問題は見られない。 ・ 現在, 再生可能エネルギーを利用した設備はない。 ・ 海に近い場所に位置していることもあり, 風況が良いため風力発電に適した場所である。 ・ 利用者がかなり多い交流センターである。(全17施設の平均値4,208人の約2.3倍)

●建物外観及び現場踏査状況

	
建物外観	現場踏査状況

●主な設備等

	
<p>1階トイレ 照明 (直管蛍光灯)</p>	<p>2階トイレ 照明 (LED直管蛍光灯)</p>
	
<p>老人室 空調 (室内機・パッケージエアコン)</p>	<p>会議室 空調 (室外機・パッケージエアコン)</p>
	
<p>調理室 ガス給湯器 (LPガス用)</p>	<p>調理室 ガスコンロ (LPガス用)</p>
	
<p>発電機 (燃料: 軽油)</p>	<p>避難所表示板</p>

表 3.1-3 (1) 荒川交流センター現場踏査調査票 (その1)

【施設番号】 3

●施設名・管理者等

施設名	荒川交流センター			
住所・連絡先	住所	いちき串木野市荒川2450-1	電話番号	0996-32-8809
施設管理者・責任者	荒川地区まちづくり協議会		責任者	星原 實
常駐管理者の有無	有	(常駐管理者: 中野)		

●施設の概要

施設構造・延床面積	施設構造	鉄筋コンクリート	延床面積	300 m ²
建築年・建物棟数	建築年度(築年数)	昭和54年度 (築 38 年)	建物棟数	1
主な部屋・階数	大・小会議室, 和室, 調理室, 事務室等		階数	1
単独・複合施設	単独	(併設施設名: -)		
避難所指定状況	指定の有無	有(1次避難所)	収容人員	92 人

●利用状況

利用内容等	高齢大学, 料理教室, 民謡クラブ, 各種会議等			
来館利用者数	6,516 人 (平成28年度実績)		備考	
休館日・使用時間	休館日	土・日, 祝日(施設利用は可能)	開館時間	9時~16時(これ以外は随時)

●エネルギー消費状況

使用エネルギー	電気	7,605 kwh/年	ガス	20.7 m ³
	灯油	0 L		

●主な電気・空調・給湯設備等

照明設備	【種類】直管・電球型蛍光灯(ラピットスタート形, インバータ形等), 白熱電球等 【総消費電力】3.17kW
空調設備	【空調方式】個別方式(ルームエアコン, パッケージエアコン・空冷ヒートポンプ式) 【導入場所・数量】小会議室:1台, 大会議室:2台, 和室:1台, 事務室:1台 【総消費電力】21.71kW
給湯設備	【給湯方式】ガス湯沸かし器(LPガス用) 【導入場所・数量】調理室:1台 【総ガス消費量】10.1kW
厨房設備	【種類方式】ガスコンロ(LPガス用), ガス釜(LPガス用) 【導入場所・数量】調理室:ガスコンロ4台, ガス釜2台 【総ガス消費量】41.6kW
その他設備	【設備種類】特になし 【導入場所・数量】- 【仕様等】-

表 3.1-3 (2) 荒川交流センター現場踏査調査票 (その2)

【施設番号】 3

●省エネに関する設備等

①省エネ設備等	【照 明】なし
	【空 調】なし
	【その他】なし
	【備 考】省エネ啓発の掲示あり
②建物の断熱・遮光等	なし
③再生可能エネルギー利用	なし

●施設の課題等 (管理者へのヒアリング)

施設の劣化状況	・ 特になし。
改修の有無	・ 空調修理, 雨漏り補修実施済み。
その他要望等	・ 特になし。

●所見等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 建物自体は古い(築38年), 雨漏り補修等も実施済みであり, ヒアリングの結果からも現時点では設備的な面で特に問題は見られない。 ・ 現在, 再生可能エネルギーを利用した設備はない。 ・ 利用者が比較的多い交流センターである(全17施設の平均値4,208人の約1.5倍)。また, 地区人口(341人)から考えると一人当りの利用頻度が非常に多い施設である。

●建物外観及び現場踏査状況

 <p>建物外観</p>	 <p>現場踏査状況</p>
---	--

●主な設備等

	
<p>小会議室 照明 (直管蛍光灯)</p>	<p>シャワー室 照明 (電球型蛍光灯)</p>
	
<p>小会議室 空調 (室内機・パッケージエアコン)</p>	<p>小会議室 空調 (室外機・パッケージエアコン)</p>
	
<p>調理室 ガス湯沸かし器 (LPガス用)</p>	<p>調理室 ガスコンロ (LPガス用)</p>
	
<p>調理室 ガス釜 (LPガス用)</p>	<p>避難所表示板</p>

表 3.1-4 (1) 野平交流センター現場踏査調査票 (その1)

【施設番号】 4

●施設名・管理者等

施設名	野平交流センター			
住所・連絡先	住所	いちき串木野市平江20271-5	電話番号	0996-32-3050
施設管理者・責任者	野平地区コミュニティ協議会		責任者	井之上 洋一
常駐管理者の有無	なし	(常駐管理者: -) ※今後、利用状況により常駐する可能性あり		

●施設の概要

施設構造・延床面積	施設構造	木造	延床面積	248 m ²
建築年・建物棟数	建築年度(築年数)	平成29年度 (築 0 年)	建物棟数	1
主な部屋・階数	会議室, 調理室, 事務室, 和室 (公民館) 等		階数	1
単独・複合施設	複合	(併設施設名: 平江公民館)		
避難所指定状況	指定の有無	有(予定)	収容人員	100 人(予定)

●利用状況

利用内容等	体操教室, リーダー研修等			
来館利用者数※	-	人 (平成28年度実績)	備考	平成29年度新設センター
休館日・使用時間	休館日	特になし	開館時間	利用者に合わせて随時開館

※平成29年10月に新設された交流センターのため、年間データはなし。

●エネルギー消費状況

使用エネルギー※	電気	- kwh/年	ガス	- m ³
	灯油	- L		

※平成29年10月に新設された交流センターのため、年間データはなし。

●主な電気・空調・給湯設備等

照明設備	【種類】 LED直管蛍光灯, ダウンライト等 【総消費電力】 2.04kW
空調設備	【空調方式】 個別方式 (ルームエアコン, パッケージエアコン・空冷ヒートポンプ式) 【導入場所・数量】 調理室:1台, 会議室:3台, 事務室:1台, 公民館:1台 【総消費電力】 13.82kW
給湯設備	【給湯方式】 ガス給湯器 (LPガス用) 【導入場所・数量】 調理室:1台 【総ガス消費量】 51.0kW
厨房設備	【種類方式】 ガスコンロ (LPガス用) 【導入場所・数量】 調理室:2台 【総ガス消費量】 16.2kW
その他設備	【設備種類】 特になし 【導入場所・数量】 - 【仕様等】 -

表 3.1-4 (2) 野平交流センター現場踏査調査票 (その2)

【施設番号】 4

●省エネに関する設備等

①省エネ設備等	【照 明】LED照明 (直管蛍光灯は全て), 人感センサー照明
	【空 調】なし
	【その他】なし
	【備 考】
②建物の断熱・遮光等	なし
③再生可能エネルギー利用	なし

●施設の課題等 (管理者へのヒアリング)

施設の劣化状況	・特になし。
改修の有無	・特になし。
その他要望等	・特になし。

●所見等

<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年10月に新設されたばかりの交流センターであるため, 建物及び設備に問題等は見られない。 ・現在, 再生可能エネルギーを利用した設備はない。 ・地元住民の要望で新設されたセンターであるため, 今後, 利用者は増えていくものとする。
--

●建物外観及び現場踏査状況

	
建物外観	現場踏査状況

表 3.1-4 (3) 野平交流センター現場踏査調査票 (その3)

【施設番号】 4

●主な設備等

	
<p>トイレ 照明 (LED直管蛍光灯)</p>	<p>玄関ホール 照明 (LED直管蛍光灯・3灯タイプ)</p>
	
<p>会議室 空調 (室内機・パッケージエアコン)</p>	<p>会議室 空調 (室外機・パッケージエアコン)</p>
	
<p>調理室 ガス給湯器 (LPガス用)</p>	<p>調理室 ガスコンロ (LPガス用)</p>

表 3.1-5 (1) 旭交流センター現場踏査調査票 (その1)

【施設番号】 5

●施設名・管理者等

施設名	旭交流センター			
住所・連絡先	住所	いちき串木野市金山14103-1	電話番号	0996-32-8811
施設管理者・責任者	旭地区まちづくり協議会		責任者	平田 隆一
常駐管理者の有無	有	(常駐管理者: 杉山)		

●施設の概要

施設構造・延床面積	施設構造	鉄筋コンクリート・鉄骨造	延床面積	500 m ²
建築年・建物棟数	建築年度(築年数)	昭和54年度 (築 38 年)	建物棟数	2
主な部屋・階数	大・小会議室, 図書室, 調理室, 和室, 事務室等		階数	1
単独・複合施設	単独	(併設施設名: -)		
避難所指定状況	指定の有無	有(1次避難所)	収容人員	100 人

●利用状況

利用内容等	高齢大学, コーラス, 体操教室, 料理教室, 各種会議等			
来館利用者数	3,917 人 (平成28年度実績)		備考	
休館日・使用時間	休館日	水・土・日曜	開館時間	9時~17時(これ以外は随時)

●エネルギー消費状況

使用エネルギー	電気	6,015 kwh/年	ガス	26.6 m ³
	灯油	0 L		

●主な電気・空調・給湯設備等

照明設備	【種類】直管・丸型蛍光灯 (スタータ形, ラピットスタート形), 白熱電球等 【総消費電力】3.37kW
空調設備	【空調方式】個別方式 (ルームエアコン, パッケージエアコン・空冷ヒートポンプ式) 【導入場所・数量】大会議室:2台, 図書室:1台, 和室:1台, 事務室:1台 【総消費電力】22.65kW
給湯設備	【給湯方式】ガス給湯器 (LPガス用) 【導入場所・数量】調理室:1台 【総ガス消費量】14.5kW
厨房設備	【種類方式】ガスコンロ (LPガス用) 【導入場所・数量】調理室:4台 【総ガス消費量】32.4kW
その他設備	【設備種類】特になし 【導入場所・数量】- 【仕様等】-

表 3.1-5 (2) 旭交流センター現場踏査調査票 (その2)

【施設番号】 5

●省エネに関する設備等

①省エネ設備等	【照 明】なし
	【空 調】なし
	【その他】なし
	【備 考】
②建物の断熱・遮光等	トップライトによる採光 (場所:廊下, 数量:2箇所)
③再生可能エネルギー利用	なし

●施設の課題等 (管理者へのヒアリング)

施設の劣化状況	・ 特になし。
改修の有無	・ 4~5年前に改修あり。 ・ 床の張り替えを実施予定。
その他要望等	・ 小会議室に空調設備がないため新設して欲しい。 ・ 男子トイレが和式であるため洋式に替えて欲しい (高齢者は利用し難い)。 ・ 身障者トイレにドアがないためドアを設置して欲しい (現在カーテンで仕切っている)。

●所見等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 築38年を経過していることもあり, 設備的に更新時期を迎えているものがある (空調設備等)。 ・ 高齢者の利用を考えると, トイレの改修 (洋式化) が必要である。 ・ 現在, 再生可能エネルギーを利用した設備はない。 ・ 利用者数は全17施設の平均値 (4,208人) より若干少ない。

●建物外観及び現場踏査状況

	
建物外観	現場踏査状況

●主な設備等

	
<p>大会議室 照明 (直管蛍光灯)</p>	<p>玄関ホール照明 (丸型蛍光灯)</p>
	
<p>和室 空調 (室内機・パッケージエアコン)</p>	<p>会議室 空調 (室外機・パッケージエアコン)</p>
	
<p>調理室 ガス給湯器 (LPガス用)</p>	<p>調理室 ガスコンロ (LPガス用)</p>
	
<p>廊下 トップライト</p>	<p>避難所表示板</p>

表 3.1-6 (1) 中央交流センター現場踏査調査票 (その1)

【施設番号】 6

●施設名・管理者等

施設名	中央交流センター			
住所・連絡先	住所	いちき串木野市元町236	電話番号	0996-33-1260
施設管理者・責任者	中央地区まちづくり協議会		責任者	鮫島 功
常駐管理者の有無	有(火・金)	(常駐管理者: 宮口)		

●施設の概要

施設構造・延床面積	施設構造	鉄筋コンクリート	延床面積	28 m ²
建築年・建物棟数	建築年度(築年数)	昭和42年度 (築 50 年)	建物棟数	1
主な部屋・階数	事務室 (ドリームセンター2階)		階数	2
単独・複合施設	複合施設	(併設施設名: いちき串木野市商店街活性化施設ドリームセンター)		
避難所指定状況※	指定の有無	有(1次避難所)	収容人員	150 人

※ドリームセンターが避難所に指定されている。

●利用状況

利用内容等	研修会, 子供会活動, 各種会議等			
来館利用者数	1,300 人 (平成28年度実績)		備考	
休館日・使用時間※	休館日	月曜	開館時間	9時~20時

※ドリームセンターの休館日・開館時間

●エネルギー消費状況

使用エネルギー※	電気	872 kwh/年	ガス	0.3 m ³
	灯油	0 L		

※ドリームセンター全体のエネルギー使用量に, 中央交流センターとドリームセンター全体の延床面積の比率を乗じて推定。

●主な電気・空調・給湯設備等

照明設備	【種類】直管蛍光灯 (ラピットスタート形) 【総消費電力】0.43kW
空調設備	【空調方式】個別方式 (パッケージエアコン・空冷ヒートポンプ式) 【導入場所・数量】事務室:1台 【総消費電力】1.20kW
給湯設備	【給湯方式】給湯設備なし (※ドリームセンターの設備を使用) 【導入場所・数量】- 【総ガス消費量】-
厨房設備	【給湯方式】厨房設備なし (※ドリームセンターの設備を使用) 【導入場所・数量】- 【総ガス消費量】-
その他設備	【設備種類】特になし 【導入場所・数量】- 【仕様等】-

表 3.1-6 (2) 中央交流センター現場踏査調査票 (その2)

【施設番号】 6

●省エネに関する設備等

①省エネ設備等	【照 明】なし
	【空 調】なし
	【その他】なし
	【備 考】
②建物の断熱・遮光等	なし
③再生可能エネルギー利用	なし

●施設の課題等 (管理者へのヒアリング)

施設の劣化状況	・ 特になし
改修の有無	・ 現在, 建物の屋上部分の防水塗装実施中。
その他要望等	・ 交流センターはドリームセンターの1室を事務室として間借りしている状況である。 建物自体は別の指定管理者が管理している。(各部屋の利用受付も含めて)

●所見等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回は, 交流センターが間借りしている事務室の現場踏査であり, 他の部屋の状況は不明である。 ・ 建物自体は別の指定管理者が管理しているため, 事業等を計画する際は別途協議が必要である。 ・ 現在, 再生可能エネルギーを利用した設備はない。 ・ 交流センターとしての利用者数はあまり多くない。(全17施設の平均値4,208人の3割程度) <p>(※ドリームセンター全体では7,518人の利用がある。)</p>

●建物外観及び現場踏査状況

	
建物外観	現場踏査状況

表 3.1-6 (3) 中央交流センター現場踏査調査票 (その3)

【施設番号】 6

●主な設備等

	
事務室 照明 (直管蛍光灯)	事務室 空調 (室内機・パッケージエアコン)
	
事務室 空調 (室外機・パッケージエアコン)	避難所表示板 (ドリームセンター)

表 3.1-7 (1) 大原交流センター現場踏査調査票 (その 1)

【施設番号】 7

●施設名・管理者等

施設名	大原交流センター			
住所・連絡先	住所	いちき串木野市昭和通133-1	電話番号	0996-33-1275
施設管理者・責任者	大原地区まちづくり協議会		責任者	平野 道幸
常駐管理者の有無	有(月8日間)	(常駐管理者: 古賀)		

●施設の概要

施設構造・延床面積	施設構造	鉄筋コンクリート	延床面積	34 m ²
建築年・建物棟数	建築年度(築年数)	昭和24年度 (築 68 年)	建物棟数	1
主な部屋・階数	事務室(中央公民館1階)		階数	3
単独・複合施設	複合施設	(併設施設名: 中央公民館)		
避難所指定状況	指定の有無	なし	収容人員	一人

●利用状況

利用内容等	女性セミナー, 幼児学級, 各種会議等			
来館利用者数	953 人(平成28年度実績)		備考	中央公民館を含む人数
休館日・使用時間	休館日	特になし	開館時間	利用者に合わせて随時開館

●エネルギー消費状況

使用エネルギー	電気	1,029 kwh/年	ガス	0.0 m ³
	灯油	0 L		

●主な電気・空調・給湯設備等

照明設備	【種類】LED直管蛍光灯 【総消費電力】0.59kW
空調設備	【空調方式】個別方式(パッケージエアコン・空冷ヒートポンプ式) 【導入場所・数量】事務室:1台 【総消費電力】2.26kW
給湯設備	【給湯方式】給湯設備なし 【導入場所・数量】- 【総ガス消費量】-
厨房設備	【種類方式】厨房設備なし(※必要に応じてカセットコンロで対応) 【導入場所・数量】- 【総ガス消費量】-
その他設備	【設備種類】特になし 【導入場所・数量】- 【仕様等】-

●省エネに関する設備等

①省エネ設備等	【照 明】LED照明
	【空 調】なし
	【その他】なし
	【備 考】
②建物の断熱・遮光等	なし
③再生可能エネルギー利用	なし

●施設の課題等 (管理者へのヒアリング)

施設の劣化状況	・特になし
改修の有無	・照明及び空調設備の更新あり
その他要望等	・交流センターは中央公民館の1室を間借りしている状況である。建物自体は別の指定管理者が管理している (各部屋の利用受付も含めて)。

●所見等

<ul style="list-style-type: none"> ・今回は、交流センターが間借りしている事務室の現場踏査であり、他の部屋の状況は不明である。 ・建物自体は別の指定管理者が管理しているため、事業等を計画する際は別途協議が必要である。 ・現在、再生可能エネルギーを利用した設備はない。 ・中央公民館の利用者を含めても、利用者はあまり多くない。(全17施設の平均値4,208人の2割程度)

●建物外観及び現場踏査状況

	
建物外観	現場踏査状況

表 3.1-7 (3) 大原交流センター現場踏査調査票 (その3)

【施設番号】 7

●主な設備等

	
事務室 照明 (直管蛍光灯)	事務室 空調 (室内機・パッケージエアコン)
	
事務室 空調 (室外機・パッケージエアコン)	

表 3.1-8 (1) 本浦交流センター現場踏査調査票 (その1)

【施設番号】 8

●施設名・管理者等

施設名	本浦交流センター			
住所・連絡先	住所	いちき串木野市西浜町1-1	電話番号	0996-33-2371
施設管理者・責任者	本浦地区まちづくり協議会		責任者	福岩 宏基
常駐管理者の有無	有(月・水・金)	(常駐管理者: 佐藤)		

●施設の概要

施設構造・延床面積	施設構造	鉄筋コンクリート	延床面積	343 m ²
建築年・建物棟数	建築年度(築年数)	平成24年度 (築 5 年)	建物棟数	1
主な部屋・階数	会議室, 和室, 調理室, 事務室等		階数	1
単独・複合施設	単独	(併設施設名: -)		
避難所指定状況	指定の有無	有(1次避難所)	収容人員	100 人

●利用状況

利用内容等	高齢大学, 体操教室, ダンス教室, 料理教室, 各種会議等			
来館利用者数	8,544 人 (平成28年度実績)		備考	
休館日・使用時間	休館日	特になし	開館時間	9時~15時(これ以外は随時)

●エネルギー消費状況

使用エネルギー	電気	5,345 kwh/年	ガス	30.7 m ³
	灯油	0 L		

●主な電気・空調・給湯設備等

照明設備	【種類】直管・電球型蛍光灯(インバータ形等), LED防犯灯 【総消費電力】2.87kW
空調設備	【空調方式】個別方式(パッケージエアコン・空冷ヒートポンプ式) 【導入場所・数量】事務室:1台, 和室:1台, 会議室:3台, 調理室:1台 【総消費電力】20.97kW
給湯設備	【給湯方式】ガス給湯器(LPガス用) 【導入場所・数量】調理室:1台 【総ガス消費量】51.0kW
厨房設備	【種類方式】ガスコンロ(LPガス用) 【導入場所・数量】調理室:3台 【総ガス消費量】16.2kW
その他設備	【設備種類】特になし 【導入場所・数量】- 【仕様等】-

表 3.1-8 (2) 本浦交流センター現場踏査調査票 (その2)

【施設番号】 8

●省エネに関する設備等

①省エネ設備等	【照 明】 LED照明, 人感センサー照明
	【空 調】 なし
	【その他】 なし
	【備 考】
②建物の断熱・遮光等	トップライトによる採光 (場所:廊下, 数量:2箇所)
③再生可能エネルギー利用	なし

●施設の課題等 (管理者へのヒアリング)

施設の劣化状況	・特になし。
改修の有無	・特になし。
その他要望等	・特になし。

●所見等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築後まだ5年しか経過していないこともあり, 建物及び設備に問題等は見られない。 ・ 現在, 再生可能エネルギーを利用した設備はない。 ・ 利用者が比較的多い交流センターである。(全17施設の平均値4,208人の約2倍)
--

●建物外観及び現場踏査状況

	
建物外観	現場踏査状況

●主な設備等

	
<p>事務室 照明 (直管蛍光灯)</p>	<p>外灯 (LED照明・人感センサー付き)</p>
	
<p>会議室 空調 (室内機・パッケージエアコン)</p>	<p>和室 空調 (室外機・パッケージエアコン)</p>
	
<p>調理室 ガス給湯器 (LPガス用)</p>	<p>調理室 ガスコンロ (LPガス用)</p>
	
<p>廊下 トップライト</p>	<p>避難所表示板</p>

表 3.1-9 (1) 上名交流センター現場踏査調査票 (その1)

【施設番号】 9

●施設名・管理者等

施設名	上名交流センター			
住所・連絡先	住所	いちき串木野市上名2455	電話番号	0996-32-8770
施設管理者・責任者	上名地区まちづくり協議会		責任者	久木山 純広
常駐管理者の有無	有	(常駐管理者: 肝付, 井之原)		

●施設の概要

施設構造・延床面積	施設構造	鉄筋コンクリート	延床面積	756 m ²
建築年・建物棟数	建築年度(築年数)	昭和56年度 (築 36 年)	建物棟数	1
主な部屋・階数	音楽室, 軽運動室, 会議室, 調理室, 集会室等		階数	1
単独・複合施設	単独	(併設施設名: -)		
避難所指定状況※	指定の有無	有(1次避難所)	収容人員	120 人

※津波避難場所としても指定されている。

●利用状況

利用内容等	高齢大学, ダンス教室, 体操教室, 各種教養講座, 各種運動サークル活動等			
来館利用者数	11,489 人 (平成28年度実績)		備考	
休館日・使用時間	休館日	日曜, 祝日(施設利用は可能)	開館時間	13時~21時(午前中は随時)

●エネルギー消費状況

使用エネルギー	電気	18,790 kwh/年	ガス	33.9 m ³
	灯油	36 L		

●主な電気・空調・給湯設備等

照明設備	【種類】直管蛍光灯(ラピットスタート形等), LED丸型蛍光灯, 高輝度放電灯等 【総消費電力】10.52kW
空調設備	【空調方式】個別方式(ルームエアコン, パッケージエアコン・空冷ヒートポンプ式) 【導入場所・数量】音楽室:1台, 会議室:2台, 事務室:1台, 調理室:2台, 集会室:1台 【総消費電力】18.18kW
給湯設備	【給湯方式】ガス給湯器(LPガス用), ガス湯沸かし器(LPガス用) 【導入場所・数量】調理室:ガス給湯器1台, ガス湯沸かし器1台, 湯沸室:ガス湯沸かし器1台 【総ガス消費量】57.30kW
厨房設備	【種類方式】ガスコンロ(LPガス用), ガス釜, ガスオープン(LPガス・電気コンビ) 【導入場所・数量】調理室:ガスコンロ4台, ガス釜1台, ガスオープン2台, 湯沸室:ガスコンロ1台 【総ガス消費量】52.94kW
その他設備	【設備種類】特になし 【導入場所・数量】- 【仕様等】-

表 3.1-9 (2) 上名交流センター現場踏査調査票 (その2)

【施設番号】 9

●省エネに関する設備等

①省エネ設備等	【照 明】LED照明
	【空 調】なし
	【その他】なし
	【備 考】
②建物の断熱・遮光等	トップライトによる採光 (場所:ホール・廊下, 数量:3箇所)
③再生可能エネルギー利用	なし

●施設の課題等 (管理者へのヒアリング)

施設の劣化状況	・ 特になし。
改修の有無	・ 耐震補強及び雨漏り補修済み。空調設備も一部更新済み。
その他要望等	・ 照明のLED化。(現在LEDに更新しているのは和室のみ)

●所見等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 建物自体は古い(築36年), 耐震補強及び雨漏り補修等も実施済みであり, ヒアリングの結果からも現時点では設備的な面で特に問題は見られない。 ・ ガス消費設備が多く(給湯器, 湯沸かし器, ガスコンロ, ガス釜, ガスオープン:計11台), ガス使用量は全17施設の中で最も多い。また, 電力消費量も全17施設の中で最も多い。 ・ 利用者が全17施設の中で最も多い(全17施設の平均値4,208人の約2.7倍)。また, 交流センターではあまり見られない運動室があり, 運動サークル活動の利用者も多い(特に夜間)。運動室の照明設備は高輝度放電灯であり, これが当交流センターの電力使用量が多い要因の一つと考える。 ・ 現在, 再生可能エネルギーを利用した設備はない。

●建物外観及び現場踏査状況

 <p>建物外観</p>	 <p>現場踏査状況</p>
---	--

●主な設備等

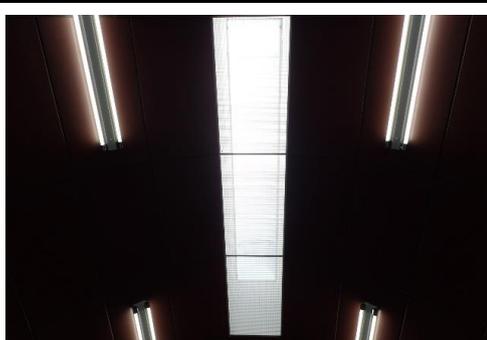
	
<p>音楽室 照明 (直管蛍光灯)</p>	<p>軽運動室照明 (高輝度放電灯)</p>
	
<p>音楽室 空調 (室内機・ルームエアコン)</p>	<p>調理室 空調 (室外機・パッケージエアコン)</p>
	
<p>調理室 ガス給湯器 (LPガス用)</p>	<p>調理室 ガス釜 (LPガス用)</p>
	
<p>ホール トップライト</p>	<p>避難所表示板</p>

表 3.1-10 (1) 照島交流センター現場踏査調査票 (その1)

【施設番号】 10

●施設名・管理者等

施設名	照島交流センター			
住所・連絡先	住所	いちき串木野市東島平町7956	電話番号	0996-32-0768
施設管理者・責任者	照島地区まちづくり協議会		責任者	濱涯 龍也
常駐管理者の有無	有	(常駐管理者: 萩之内)		

●施設の概要

施設構造・延床面積	施設構造	鉄筋コンクリート	延床面積	500 m ²
建築年・建物棟数	建築年度(築年数)	昭和54年度 (築 38 年)	建物棟数	1
主な部屋・階数	大・小会議室, 和室, 調理室, 図書コーナー等		階数	1
単独・複合施設	単独	(併設施設名: -)		
避難所指定状況	指定の有無	なし	収容人員	- 人

●利用状況

利用内容等	高齢大学, 料理教室, 歌謡教室, 体操教室, 地域行事等			
来館利用者数	6,140 人 (平成28年度実績)		備考	
休館日・使用時間	休館日	土・日, 祝日	開館時間	9時~16時(これ以外は随時)

●エネルギー消費状況

使用エネルギー	電気	8,319 kwh/年	ガス	11.2 m ³
	灯油	18 L		

●主な電気・空調・給湯設備等

照明設備	【種類】直管蛍光灯(スタータ形等), ハロゲン電球, 白熱電球等 【総消費電力】13.74kW
空調設備	【空調方式】個別方式(ルームエアコン, パッケージエアコン・空冷ヒートポンプ式) 【導入場所・数量】事務室:1台, 大会議室:2台, 和室:1台 【総消費電力】15.89kW
給湯設備	【給湯方式】ガス給湯器(LPガス用) 【導入場所・数量】調理室:1台 【総ガス消費量】34.9kW
厨房設備	【種類方式】ガスコンロ(LPガス用), ガス釜(LPガス用) 【導入場所・数量】調理室:ガスコンロ6台, ガス釜2台 【総ガス消費量】109.7kW
その他設備	【設備種類】イベント用発電機(燃料:ガソリン, LPG用) 【保管場所・数量】小会議室:2台 【仕様等】定格出力:1.6kVA, 0.9kVA

●省エネに関する設備等

①省エネ設備等	【照 明】なし
	【空 調】なし
	【その他】なし
	【備 考】
②建物の断熱・遮光等	なし
③再生可能エネルギー利用	なし

●施設の課題等 (管理者へのヒアリング)

施設の劣化状況	・ 特になし。
改修の有無	・ 雨漏り補修済み。空調設備も一部更新済み。
その他要望等	・ 特になし。

●所見等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 建物自体は古い(築38年)、雨漏り補修や空調設備の更新も一部実施済みであり、ヒアリングの結果からも現時点では設備的な面で特に問題は見られない。 ・ ガス消費設備が多い(給湯器、ガスコンロ、ガス釜など計9台)。 ・ 現在、再生可能エネルギーを利用した設備はない。海に近いため、設備を導入する場合、塩害及び海砂対策が必要。 ・ 利用者が比較的多い交流センターである。(全17施設の平均値4,208人の約1.5倍)

●建物外観及び現場踏査状況

	
建物外観	現場踏査状況

表 3.1-10 (3) 照島交流センター現場踏査調査票 (その3)

【施設番号】 10

●主な設備等

	
<p>事務室 照明 (直管蛍光灯)</p>	<p>図書コーナー 照明 (ハロゲン電球)</p>
	
<p>大会議室 空調 (室内機・パッケージエアコン)</p>	<p>大会議室 空調 (室外機・パッケージエアコン)</p>
	
<p>調理室 ガス給湯器 (LPガス用)</p>	<p>調理室 ガスコンロ (LPガス用)</p>
	
<p>発電機 (燃料: ガソリン)</p>	<p>交流センター表示板</p>

表 3.1-11 (1) 生福交流センター現場踏査調査票 (その1)

【施設番号】 11

●施設名・管理者等

施設名	生福交流センター			
住所・連絡先	住所	いちき串木野市生福8576	電話番号	0996-32-4869
施設管理者・責任者	生福地区まちづくり協議会		責任者	木場 與一郎
常駐管理者の有無	有	(常駐管理者: 吉村)		

●施設の概要

施設構造・延床面積	施設構造	鉄筋コンクリート	延床面積	473 m ²
建築年・建物棟数	建築年度(築年数)	昭和50年度 (築 42 年)	建物棟数	1
主な部屋・階数	大・小会議室, 図書室, 和室, 調理室, 事務室等		階数	2
単独・複合施設	複合	(併設施設名: 生福農業研修センター)		
避難所指定状況	指定の有無	なし	収容人員	— 人

●利用状況

利用内容等	高齢大学, 料理教室, 学童保育, 各種会議等			
来館利用者数	4,960 人 (平成28年度実績)		備考	
休館日・使用時間	休館日	特になし	開館時間	9時~15時(これ以外も随時)

●エネルギー消費状況

使用エネルギー	電気	18,182 kwh/年	ガス	28.1 m ³
	灯油	18 L		

●主な電気・空調・給湯設備等

照明設備	【種類】直管・丸型・電球型蛍光灯 (スタータ形, インバータ形等) 等 【総消費電力】 3.73kW
空調設備	【空調方式】個別方式 (ルームエアコン, パッケージエアコン・空冷ヒートポンプ式) 【導入場所・数量】事務室:1台, 和室:2台, 大会議室:2台 【総消費電力】 17.03kW
給湯設備	【給湯方式】ガス湯沸かし器 (LPガス用) 【導入場所・数量】調理室:1台 【総ガス消費量】 11.20kW
厨房設備	【種類方式】ガスコンロ (LPガス用), ガス釜 (LPガス用), ガスオープン (LPガス・電気コンビ) 【導入場所・数量】調理研修室:ガスコンロ6台, ガス釜1台, ガスオープン1台 【総ガス消費量】 62.45kW
その他設備	【設備種類】特になし 【導入場所・数量】— 【仕様等】—

表 3.1-11 (2) 生福交流センター現場踏査調査票 (その2)

【施設番号】 11

●省エネに関する設備等

①省エネ設備等	【照 明】人感センサー照明 【空 調】なし 【その他】なし 【備 考】
②建物の断熱・遮光等	なし
③再生可能エネルギー利用	なし

●施設の課題等 (管理者へのヒアリング)

施設の劣化状況	・ 特になし。
改修の有無	・ 2年前に建物の補修済み。今年度、空調設備も1台更新。
その他要望等	・ 和式トイレが一部残っているため洋式に替えて欲しい (高齢者は利用し難い)。 ・ 古い空調設備が多い上に、利用頻度も高いため電気代の予算が不足気味である。 ・ 県道 (39号線) 沿いに交流センターの案内板が欲しい (場所が分かり難いため)。 ・ 現在、小中学校の体育館が地域の避難所に指定されているが、インフラ (トイレ、電話等) がないため、将来的には交流センターに避難所を移したいと考えている。

●所見等

・ 築42年を経過していることもあり、設備的に更新時期を迎えているものが多い (特に空調設備)。このため、電力使用量が他の交流センターと比べて多い。また、高齢者の利用が多いことを考えるとトイレの改修 (洋式化) が必要である。 ・ 高齢大学が行われる会議室が2階にあるため、高齢者が階段を上るのに苦労しているため改善が必要であると感じた。 ・ 現在、再生可能エネルギーを利用した設備はない。 ・ 利用者数は全17施設の平均値 (4,208人) より若干多い。
--

●建物外観及び現場踏査状況

 <p>建物外観</p>	 <p>現場踏査状況</p>
---	--

●主な設備等

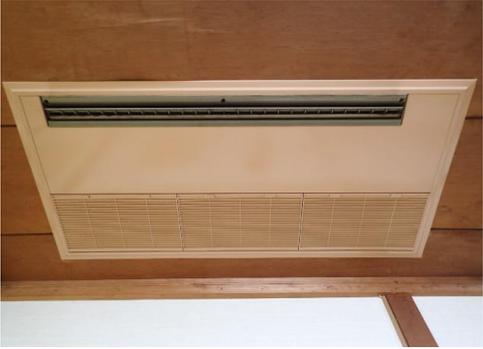
	
<p>大会議室 照明 (直管蛍光灯)</p>	<p>トイレ 照明 (電球型蛍光灯)</p>
	
<p>和室 空調 (室内機・パッケージエアコン)</p>	<p>大会議室 空調 (室外機・パッケージエアコン)</p>
	
<p>調理室 ガス湯沸かし器 (LPガス用)</p>	<p>調理室 ガスコンロ (LPガス用)</p>
	
<p>ガスオーブン (LPガス・電気コンビ)</p>	<p>交流センター表示板</p>

表 3.1-12 (1) 冠岳交流センター現場踏査調査票 (その1)

【施設番号】 12

●施設名・管理者等

施設名	冠岳交流センター			
住所・連絡先	住所	いちき串木野市冠岳13511-2	電話番号	0996-32-0760
施設管理者・責任者	冠岳地区まちづくり協議会		責任者	久木野 澄隆
常駐管理者の有無	有	(常駐管理者: 川畑)		

●施設の概要

施設構造・延床面積	施設構造	鉄筋コンクリート	延床面積	343 m ²
建築年・建物棟数	建築年度(築年数)	昭和53年度 (築 39 年)	建物棟数	1
主な部屋・階数	集会室, 和室, 調理室, 図書室, 事務室等		階数	1
単独・複合施設	単独	(併設施設名: -)		
避難所指定状況	指定の有無	有(1次避難所)	収容人員	100 人

●利用状況

利用内容等	高齢大学, 料理教室, 体操教室, 各種会議等			
来館利用者数	3,048 人 (平成28年度実績)		備考	
休館日・使用時間	休館日	土・日, 祝日	開館時間	9時~17時

●エネルギー消費状況

使用エネルギー	電気	7,038 kwh/年	ガス	28.6 m ³
	灯油	0 L		

●主な電気・空調・給湯設備等

照明設備	【種類】直管蛍光灯(ラピットスタート形等), 白熱電球, LED外灯等 【総消費電力】3.54kW
空調設備	【空調方式】個別方式(ルームエアコン, パッケージエアコン・空冷ヒートポンプ式) 【導入場所・数量】和室:1台, 集会室:2台, 事務室:1台 【総消費電力】11.971kW
給湯設備	【給湯方式】ガス給湯器(LPガス用), ガス湯沸かし器(LPガス用) 【導入場所・数量】シャワー室:ガス給湯器2台, 調理室:ガス湯沸かし器2台 【総ガス消費量】108.7kW
厨房設備	【種類方式】ガスコンロ(LPガス用) 【導入場所・数量】調理室:ガスコンロ4台 【総ガス消費量】26.2kW
その他設備	【設備種類】特になし 【導入場所・数量】- 【仕様等】-

表 3.1-12 (2) 冠岳交流センター現場踏査調査票 (その2)

【施設番号】 12

●省エネに関する設備等

①省エネ設備等	【照 明】LED外灯 【空 調】なし 【その他】なし 【備 考】
②建物の断熱・遮光等	トップライトによる採光 (場所:廊下, 数量:3箇所)
③再生可能エネルギー利用	なし

●施設の課題等 (管理者へのヒアリング)

施設の劣化状況	・ 雨漏りあり (特に横雨が強い時)。
改修の有無	・ 外壁の塗装実施済み。
その他要望等	・ 施設内に段差が多いため、バリアフリー化をお願いしたい。 ・ トイレを全て和式から洋式に替えて欲しい (高齢者は利用し難い)。 ・ 集会室の空調 (特に暖房) の効きが悪い。 ・ 駐車場を舗装して欲しい。

●所見等

・ 築39年を経過していることもあり、設備的に更新時期を迎えているものが多い (特に空調設備)。また、雨漏りが発生するなど、建物自体の改修が必要な箇所もある。 ・ 高齢者の利用が多いことを考えると、トイレの改修 (洋式化) や建物のバリアフリー化が必要と考える。 ・ 現在、再生可能エネルギーを利用した設備はない。 ・ 利用者数は全17施設の平均値 (4,208人) の約7割であるが、地区人口 (234人) から考えると一人当りの利用頻度が非常に高い施設である。

●建物外観及び現場踏査状況

 <p>建物外観</p>	 <p>現場踏査状況</p>
---	--

●主な設備等

	
<p>調理室 照明 (直管蛍光灯)</p>	<p>外灯 照明 (LEDライト)</p>
	
<p>集会室 空調 (室内機・パッケージエアコン)</p>	<p>集会室 空調 (室外機・パッケージエアコン)</p>
	
<p>調理室 ガス湯沸かし器 (LPガス用)</p>	<p>調理室 ガスコンロ (LPガス用)</p>
	
<p>廊下 トップライト</p>	<p>避難所表示板</p>

表 3.1-13 (1) 湊町交流センター現場踏査調査票 (その1)

【施設番号】 13

●施設名・管理者等

施設名	湊町交流センター			
住所・連絡先	住所	いちき串木野市湊町1丁目115	電話番号	0996-36-5059
施設管理者・責任者	湊町ふれあい協議会		責任者	松下 良照
常駐管理者の有無	なし	(常駐管理者: -)		

●施設の概要

施設構造・延床面積	施設構造	鉄筋コンクリート	延床面積	413 m ²
建築年・建物棟数	建築年度(築年数)	昭和43年度 (築 49 年)	建物棟数	1
主な部屋・階数	事務室, 保健センター(診察室, 母子指導室等)		階数	1
単独・複合施設	複合	(併設施設名: 市来保健センター)		
避難所指定状況※	指定の有無	有(2次避難所)	収容人員	80 人

※市来保健センターが避難所に指定されている。

●利用状況

利用内容等	高齢教室, 体操教室, 幼児教室, 各種会議等			
来館利用者数	2,736 人 (平成28年度実績)		備考	市来保健センターを含む人数
休館日・使用時間	休館日	特になし	開館時間	利用者に合わせて随時開館

●エネルギー消費状況

使用エネルギー	電気	10,268 kwh/年	ガス	20.8 m ³
	灯油	0 L		

●主な電気・空調・給湯設備等

照明設備	【種類】直管・丸型蛍光灯(スタータ形, ラピットスタート形), LED直管蛍光灯, 白熱電球等 【総消費電力】3.20kW
空調設備	【空調方式】個別方式(ルームエアコン, パッケージエアコン・空冷ヒートポンプ式) 【導入場所・数量】事務室:1台, 廊下ホール:2台, 保健センター:5台 【総消費電力】16.59kW
給湯設備	【給湯方式】給湯設備なし 【導入場所・数量】- 【総ガス消費量】-
厨房設備	【種類方式】ガスコンロ(LPガス用) 【導入場所・数量】栄養指導室:4台 【総ガス消費量】32.4kW
その他設備	【設備種類】特になし 【導入場所・数量】- 【仕様等】-

表 3.1-13 (2) 湊町交流センター現場踏査調査票 (その2)

【施設番号】 13

●省エネに関する設備等

①省エネ設備等	【照 明】LED照明
	【空 調】なし
	【その他】なし
	【備 考】
②建物の断熱・遮光等	なし
③再生可能エネルギー利用	なし

●施設の課題等 (管理者へのヒアリング)

施設の劣化状況	・ 特になし。
改修の有無	・ 今年度、屋上の防水工事、空調設備の更新を実施。
その他要望等	・ 特になし。

●所見等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 建物自体は古い(築49年)、今年度、防水工事や空調設備の更新も実施済みであり、ヒアリングの結果からも現時点では設備的な面で特に問題は見られない。 ・ 現在、再生可能エネルギーを利用した設備はない。 ・ 当交流センターは、市来保健センター内に事務室があるのみ。なお、保健センターの管理も交流センターと同じ湊町まちづくり協議会が請け負っている。 ・ 利用者数は全17施設の平均値(4,208人)の約7割である。
--

●建物外観及び現場踏査状況

	
建物外観	現場踏査状況

●主な設備等

	
<p>事務室 照明（直管蛍光灯）</p>	<p>母子指導室 照明（LED直管蛍光灯）</p>
	
<p>心電計測室 空調（室内機・パッケージエアコン）</p>	<p>機能訓練室 空調（室外機・パッケージエアコン）</p>
	
<p>栄養指導室 ガスコンロ（LPガス用）</p>	<p>避難所表示板（市来保健センター）</p>

表 3.1-14 (1) 湊交流センター現場踏査調査票 (その1)

【施設番号】 14

●施設名・管理者等

施設名	湊交流センター			
住所・連絡先	住所	いちき串木野市湊町3丁目247	電話番号	なし
施設管理者・責任者	湊地区まちづくり協議会		責任者	福ヶ野 和男
常駐管理者の有無	有(週3日間)	(常駐管理者: 吉村)		

●施設の概要

施設構造・延床面積	施設構造	木造(管理棟)・鉄骨造(倉庫棟)	延床面積	342 m ²
建築年・建物棟数	建築年度(築年数)	平成4年度 (築 25 年)	建物棟数	2
主な部屋・階数	大・小会議室, 炊事場, 倉庫等		階数	1
単独・複合施設	単独	(併設施設名: -)		
避難所指定状況	指定の有無	なし	収容人員	- 人

●利用状況

利用内容等	各種会議, スポーツ少年団等の親睦会, 地域行事等			
来館利用者数	2,742 人 (平成28年度実績)		備考	
休館日・使用時間	休館日	特になし	開館時間	利用者に合わせて随時開館

●エネルギー消費状況

使用エネルギー	電気	3,155 kwh/年	ガス	0.5 m ³
	灯油	0 L		

●主な電気・空調・給湯設備等

照明設備	【種類】直管蛍光灯(スタータ形), ツイン蛍光灯, 白熱電球等 【総消費電力】1.05kW
空調設備	【空調方式】個別方式(パッケージエアコン・空冷ヒートポンプ式) 【導入場所・数量】大会議室:2台, 小会議室:1台 【総消費電力】5.51kW
給湯設備	【給湯方式】ガス給湯器(LPガス用) 【導入場所・数量】炊事場:1台 【総ガス消費量】42.2kW
厨房設備	【種類方式】ガスコンロ(LPガス用) 【導入場所・数量】炊事場:1台 【総ガス消費量】8.1kW
その他設備	【設備種類】特になし 【導入場所・数量】- 【仕様等】-

表 3.1-14 (2) 湊交流センター現場踏査調査票 (その2)

【施設番号】 14

●省エネに関する設備等

①省エネ設備等	【照 明】なし
	【空 調】なし
	【その他】なし
	【備 考】
②建物の断熱・遮光等	スレート屋根による採光 (場所:倉庫棟, 数量:4箇所)
③再生可能エネルギー利用	なし

●施設の課題等 (管理者へのヒアリング)

施設の劣化状況	・ 特になし。
改修の有無	・ 平成27年の台風で、倉庫棟の屋根の一部と入口の扉が壊れたが既に改修済み。
その他要望等	・ トイレのドアを外開きにして欲しい (現在、内開きであるが、スリッパが邪魔になり開けにくい)。

●所見等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理棟は木造で築25年経過しているが、建物自体劣化等は見られない。ヒアリング結果からも特に問題は生じていない。 ・ 現在、再生可能エネルギーを利用した設備はない。 ・ 交流センターの利用は各種会議 (協議会、スポーツ少年団等) が主である。利用者数は全17施設の平均値 (4,208人) の約7割である。
--

●建物外観及び現場踏査状況

	
建物外観(管理棟)	現場踏査状況

●主な設備等

	
<p>小会議室 照明 (直管蛍光灯)</p>	<p>外灯照明 (ツイン蛍光灯)</p>
	
<p>大会議室 空調 (室内機・パッケージエアコン)</p>	<p>大会議室 空調 (室外機・パッケージエアコン)</p>
	
<p>炊事場 ガス給湯器 (LPガス用)</p>	<p>倉庫棟外観</p>
	
<p>スレート屋根による採光</p>	<p>交流センター表示板 (※避難所は表記間違い)</p>

表 3.1-15 (1) 川上交流センター現場踏査調査票 (その1)

【施設番号】 15

●施設名・管理者等

施設名	川上交流センター			
住所・連絡先	住所	いちき串木野市川上978	電話番号	0996-36-4334
施設管理者・責任者	川上コミュニティ協議会		責任者	古川 清行
常駐管理者の有無※	なし	(常駐管理者: -)		

※別施設である川上地区活性化センターの常駐管理者(月・水・金曜)が、交流センターの管理もやっている。

●施設の概要

施設構造・延床面積	施設構造	鉄骨造	延床面積	853 m ²
建築年・建物棟数	建築年度(築年数)	平成13年度 (築 16 年)	建物棟数	2
主な部屋・階数	多目的ホール, 大・小会議室, 事務室等		階数	1
単独・複合施設	単独	(併設施設名: -)		
避難所指定状況	指定の有無	有(1次避難所)	収容人員	100 人

●利用状況

利用内容等	体操教室, スポーツ少年団等活動, 五つ太鼓, 川上踊り等			
来館利用者数	2,618 人 (平成28年度実績)		備考	
休館日・使用時間	休館日	特になし	開館時間	利用者に合わせて随時開館

●エネルギー消費状況

使用エネルギー	電気	9,793 kwh/年	ガス	1.1 m ³
	灯油	0 L		

●主な電気・空調・給湯設備等

照明設備	【種類】直管蛍光灯(インバータ形), 高輝度放電灯(メタルハライドランプ)等 【総消費電力】9.99kW
空調設備	【空調方式】個別方式(ルームエアコン, パッケージエアコン・空冷ヒートポンプ式) 【導入場所・数量】大会議室:2台, 小会議室:1台, 事務室:1台 【総消費電力】16.42kW
給湯設備	【給湯方式】ガス湯沸かし器(LPガス用) 【導入場所・数量】湯沸室:1台 【総ガス消費量】11.2kW
厨房設備	【種類方式】ガスコンロ(LPガス用) 【導入場所・数量】湯沸室:1台 【総ガス消費量】8.82kW
その他設備	【設備種類】特になし 【導入場所・数量】- 【仕様等】-

●省エネに関する設備等

①省エネ設備等	【照 明】人感センサー照明 【空 調】なし 【その他】なし 【備 考】省エネ啓発の掲示あり
②建物の断熱・遮光等	トップライトによる採光 (場所:玄関ホール, 数量1箇所)
③再生可能エネルギー利用	なし

●施設の課題等 (管理者へのヒアリング)

施設の劣化状況	・ 特になし。
改修の有無	・ 平成27年の台風で多目的ホールの屋根が破損したが、既に改修済み。
その他要望等	・ 周辺は森林が多いため、小型の木質バイオマス発電が導入できるのではないかな。

●所見等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築後16年の施設であり、他の交流センターと比べると比較的新しく、建物自体に劣化等は見られない。 ・ 現在、再生可能エネルギーを利用した設備はない。 ・ 交流センターではあまり見られな運動スペース (多目的ホール) があるため、運動目的の利用が可能な施設であり、特に夜間の利用が多い。利用者数の割には電力使用量が多いのが特徴である。(多目的ホールの照明は高輝度放電灯であり消費電力が多い。) ・ 利用者数は全17施設の平均値 (4,208人) の約6割である。

●建物外観及び現場踏査状況

	
建物外観(管理棟)	現場踏査状況

●主な設備等

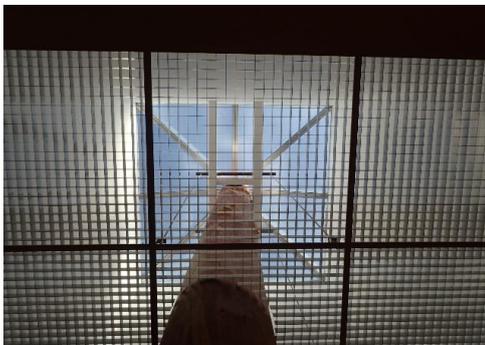
	
<p>大会議室 照明 (直管蛍光灯)</p>	<p>多目的ホール 照明 (メタルハライドランプ)</p>
	
<p>小会議室 空調 (室内機・パッケージエアコン)</p>	<p>小会議室 空調 (室外機・パッケージエアコン)</p>
	
<p>調理室 ガス湯沸かし器 (LPガス用)</p>	<p>省エネ啓発掲示</p>
	
<p>玄関ホール トップライト</p>	<p>避難所表示板</p>

表 3.1-16 (1) 川北交流センター現場踏査調査票 (その1)

【施設番号】 16

●施設名・管理者等

施設名	川北交流センター			
住所・連絡先	住所	いちき串木野市大里5664	電話番号	なし
施設管理者・責任者	川北まちづくり協議会		責任者	藤田 和生
常駐管理者の有無	なし	(常駐管理者: -)		

●施設の概要

施設構造・延床面積	施設構造	鉄筋コンクリート	延床面積	412 m ²
建築年・建物棟数	建築年度(築年数)	昭和63年度 (築 29 年)	建物棟数	1
主な部屋・階数	大会議室, 研修室, 調理室, 事務室等		階数	1
単独・複合施設	単独	(併設施設名: -)		
避難所指定状況	指定の有無	有(1次避難所)	収容人員	100 人

●利用状況

利用内容等	高齢大学, フラワー教室, 音楽サークル, 五つ太鼓, 郷土芸能保存会活動等			
来館利用者数	3,643 人 (平成28年度実績)		備考	
休館日・使用時間	休館日	特になし	開館時間	利用者に合わせて随時開館

●エネルギー消費状況

使用エネルギー	電気	5,938 kwh/年	ガス	2.6 m ³
	灯油	0 L		

●主な電気・空調・給湯設備等

照明設備	【種類】直管蛍光灯(スタータ形, ラピットスタート形), LED直管蛍光灯, 白熱電球等 【総消費電力】3.63kW
空調設備	【空調方式】個別方式(ルームエアコン, パッケージエアコン・空冷ヒートポンプ式) 【導入場所・数量】大会議室:3台, 研修室:1台 【総消費電力】16.90kW
給湯設備	【給湯方式】給湯設備なし 【導入場所・数量】- 【総ガス消費量】-
厨房設備	【種類方式】ガスコンロ(LPガス用) 【導入場所・数量】調理室:4台 【総ガス消費量】21.6kW
その他設備	【設備種類】特になし 【導入場所・数量】- 【仕様等】-

●省エネに関する設備等

①省エネ設備等	【照 明】LED照明
	【空 調】なし
	【その他】なし
	【備 考】省エネ啓発の掲示あり
②建物の断熱・遮光等	トップライトによる採光 (場所:廊下, 数量2箇所)
③再生可能エネルギー利用	なし

●施設の課題等 (管理者へのヒアリング)

施設の劣化状況	・ 特になし。
改修の有無	・ 空調設備を一部更新済み。 ・ 大会議室の照明は、随時LED照明に更新中。(現在, 4台更新済み)
その他要望等	・ 特になし。

●所見等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築後29年経過しているが、建物自体劣化等は見られない。ヒアリング結果からも特に問題は生じていない。 ・ 現在、再生可能エネルギーを利用した設備はない。 ・ 利用者数は全17施設の平均値 (4,208人) より若干少ない。

●建物外観及び現場踏査状況

	
建物外観	現場踏査状況

●主な設備等

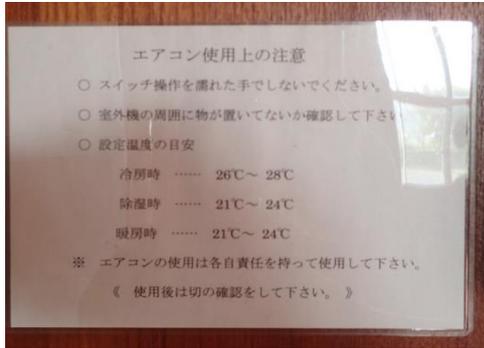
	
<p>玄関ホール 照明 (直管蛍光灯)</p>	<p>大会議室 照明 (左:LED照明, 右:蛍光灯)</p>
	
<p>研修室 空調 (室内機・ルームエアコン)</p>	<p>大会議室 空調 (室外機・パッケージエアコン)</p>
	
<p>調理室 ガスコンロ (LPガス用)</p>	<p>省エネ啓発掲示</p>
	
<p>廊下 トップライト</p>	<p>避難所表示板</p>

表 3.1-17 (1) 川南交流センター現場踏査調査票 (その1)

【施設番号】 17

●施設名・管理者等

施設名	川南交流センター			
住所・連絡先	住所	いちき串木野市大里3246-1	電話番号	なし
施設管理者・責任者	支え合う川南みんなの会		責任者	松下 育郎
常駐管理者の有無	なし	(常駐管理者: -)		

●施設の概要

施設構造・延床面積	施設構造	鉄筋コンクリート	延床面積	177 m ²
建築年・建物棟数	建築年度(築年数)	昭和55年度 (築 37 年)	建物棟数	1
主な部屋・階数	大・小会議室, 調理室, 倉庫等		階数	1
単独・複合施設	共同	(共同施設名: 松原自治会)		
避難所指定状況	指定の有無	有(1次避難所)	収容人員	80 人

●利用状況

利用内容等	体操教室, 婦人講座, 研修会, 自治会行事, 各種会議等			
来館利用者数	2,668 人 (平成28年度実績)		備考	
休館日・使用時間	休館日	特になし	開館時間	利用者に合わせて随時開館

●エネルギー消費状況

使用エネルギー	電気	2,642 kwh/年	ガス	3.9 m ³
	灯油	36 L		

●主な電気・空調・給湯設備等

照明設備	【種類】直管蛍光灯(スタータ形), LED直管蛍光灯, 白熱電球等 【総消費電力】1.87kW
空調設備	【空調方式】個別方式(ルームエアコン, パッケージエアコン・空冷ヒートポンプ式) 【導入場所・数量】大会議室:1台, 小会議室:1台 【総消費電力】12.06kW
給湯設備	【給湯方式】ガス湯沸かし器(LPガス用) 【導入場所・数量】調理室:1台 【総ガス消費量】10.5kW
厨房設備	【種類方式】ガスコンロ(LPガス用) 【導入場所・数量】調理室:2台 【総ガス消費量】12.2kW
その他設備	【設備種類】特になし 【導入場所・数量】- 【仕様等】-

●省エネに関する設備等

①省エネ設備等	【照 明】LED照明
	【空 調】なし
	【その他】なし
	【備 考】
②建物の断熱・遮光等	なし
③再生可能エネルギー利用	なし

●施設の課題等 (管理者へのヒアリング)

施設の劣化状況	・ 特になし。
改修の有無	・ トイレに建物内から入れるドアを新設。 ・ 細かな補修等は、協議会や自治会で随時行っている。
その他要望等	・ 大会議室のエアコンの効きが悪いため、更新して欲しい。

●所見等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 築37年を経過しており、建物自体の劣化は見られないが、空調設備が更新時期を迎えていると考える。 ・ 現在、再生可能エネルギーを利用した設備はない。 ・ 利用者数は全17施設の平均値 (4,208人) の約6割である。
--

●建物外観及び現場踏査状況

	
建物外観	現場踏査状況

●主な設備等

	
<p>大会議室 照明 (直管蛍光灯)</p>	<p>トイレ 照明 (LED直管蛍光灯)</p>
	
<p>大会議室 空調 (室内機・パッケージエアコン)</p>	<p>会議室 空調 (室外機・パッケージエアコン)</p>
	
<p>調理室 ガス湯沸かし器 (LPガス用)</p>	<p>調理室 ガスコンロ (LPガス用)</p>
	
<p>避難所表示板</p>	